

各位

会社名株式会社ホクリョウ
 代表者名 代表取締役社長 米山 大介
 (コード番号: 1384 東証スタンダード)
 問合せ先 専務取締役 松岡 昌哉
 (TEL: 011-812-1131)

通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年5月13日に公表しました2023年3月期の通期業績予想及び配当予想を修正することとしましたので、下記の通りお知らせいたします

1. 2023年3月期通期業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 16,612	百万円 271	百万円 392	百万円 227	円 銭 26.87
今回修正予想 (B)	16,849	1,060	1,124	827	97.85
増減額 (B - A)	237	789	731	600	
増減率 (%)	1.4%	290.9%	186.2%	264.1%	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	15,359	878	942	1,191	140.82

2. 2023年3月期配当の見込みの修正

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向
	第2四半期末	期末	合計		
前回発表予想	円 銭	円 銭 10.00	円 銭 10.00	百万円 84	% 37.2
今回修正予想		17.00	17.00	143	17.4
当期実績	0.00				
前期実績 (2022年3月期)	0.00	15.00	15.00	126	10.7

3. 修正の理由

今年4月北海道の養鶏場で感染が確認された鳥インフルエンザにより道内の採卵鶏の淘汰が行われ、4月以降北海道鶏卵相場は上伸、現在まで前回業績予想発表時の想定鶏卵相場水準を上回って推移しており、今後も鶏卵相場は年末に向かって堅調に推移すると予想しております。一方、生産コストについては、飼料価格が前回業績

予想時の想定価格を大幅に超えて上昇したほか各種資材、燃料費、物流費も高騰していますが、飼料については安定基金の発動、その他の原料については当社農場における産卵率の改善、工場における一人当たりの製造量アップなどの生産性向上により値上げの影響を相当程度圧縮いたしました。

上記修正鶏卵相場予想と原材料値上げの影響、生産性向上を踏まえ業績予想の再検討を行った結果、売上高は16,849百万円（前回予想比+1.4%）、営業利益は1,060百万円（同+290.9%）、経常利益は1,124百万円（同+186.2%）当期純利益は827百万円（同+264.1%）と、前回予想を上回る見通しとなりました。

また2023年3月期配当見込みにつきましても、上記の通り業績が大幅に改善する見込みであることから、前回発表の期末配当見込み一株10円から17円に修正いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

以上